

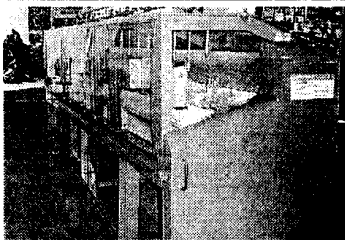
大根洗浄機アジア輸出拡大 エフ・イー

機械装置開発のエフ・イー（旭川市、佐々木通彦社長）は、大根など根菜類を葉を付けたまま自動洗浄できる「葉付大根洗浄機」の輸出拡大に乗り出す。このほ

め、韓国をはじめアジアにアピールしていく。洗浄装置は大根を回転させながらシャワー状の高圧水で葉を折ることなく泥を落とす仕組み。鮮度落ちの原因となる傷もつきにくい。

昨年十一月にソウルで開催された「2006ソウル国際農業機械博覧会」に出展。韓国に加え中国やタイ、カナダなどから引き合いが来るなどの注目を集めたため、洗浄機のデザイン性向上など、輸出向けに商品力を強化する。

昨年八月には、韓国北部の農業生産法人に一日当たり二万本が洗浄できるプラントを約三千二百万円で納入。韓国では葉付大根の多くが泥付きのまま出荷されるため、きれいに洗われた同法人の



大根は人気を呼び高値で取引されたという。佐々木社長は、「韓国には大根の産地が約千カ所あり、少なく見積もっても百カ所に売り込みが可能」とする。